

基本目標:元気な経済が生まれ, 安心して働ける街さっぽろ

重点戦略課題: 中小企業や創業に挑戦する市民へのきめ細やかな支援

現状と課題(要旨)

- 市内に所在する企業は, 9 割以上が中小企業
- 金融機関の貸し出し姿勢が抑制的などにより企業に資金が行き渡らない事例も散見
- 充実した人材育成や情報収集の仕組みを持つ企業は多くはない
- 市内の企業数は減少傾向(廃業率が開業率を上回っている)
- 開業率(高い順に:卸売・小売業・飲食店, 運輸・通信業, 金融・保険業, サービス業, …)
- 廃業率(高い順に:卸売・小売業・飲食店, 金融・保険業, 運輸・通信業, 建設業, …)
- 起業を目指す市民が積極的に開業し, 自立的企業となることが可能な環境整備
- 起業だけでなく, 新事業, 新分野へチャレンジする企業等に対する支援

施策の基本方針

- 「札幌元気基金」の枠組みづくりを進め, ニーズに応じた効果的な資金面での支援を強化する
- 専門家によるアドバイザー制度・人材育成や情報提供の充実など, きめ細やかな支援を行う



施策

<資金面での支援の充実>

- 高い技術を有しながら担保不足等で融資を受けることが困難な企業や, 仕入れ・決済など短期の資金が必要な企業に対する支援策の充実

<人材育成, 情報提供などきめ細やかな支援>

- 豊富な知識や経験を有する人材の活用によるアドバイザー制度の充実
- 経済環境の変化にも高い適応力を有する実践的な人材の確保及び育成
- タイムリーで企業経営に有益な情報の幅広い提供

<起業や新分野進出に関する支援>

- 「札幌元気基金」の枠組における起業や新分野進出関連に重点を置いた施策の実施
- セミナーや交流会, 事業計画の立案や資金計画の策定についての相談業務等の充実
- コミュニティ活動の中心として地域に密着した商店街の活動や地域密着型市民事業(コミュニティビジネス)など, 地域に根ざした事業活動に対する支援の充実

重点戦略課題：安心して働ける環境づくり

現状と課題（要旨）

- 道内完全失業率は、全国を上回る厳しい数値
- 札幌圏有効求人倍率は、全国より低い水準。45 歳以上の倍率は全体に比べ一段と低倍率。また、事務的職業の倍率は低いのに対し保安の職業の倍率は高い状況
- 働く側にとっては、働き方が様々なライフスタイルや職業観に対応できていない状況。特に、意欲を持った主婦層や高齢者に対する雇用の受け皿が不足
- 建設業等構造不況業種の経営状況の悪化

施策の基本方針

- 再就職を目指す女性、中高年、若年等への総合的な就労支援体制づくりを、国等と連携し進める
- 新たな働き方や多様な雇用の場の創出を図るなど、雇用の安定に取り組む
- 建設業等の構造不況業種について総合的な支援策を実施する



施策

<積極的な就労支援>

- 再就職を目指す女性、中高年者や若年層などの方々が就労するための総合的な支援体制の整備
- 若者の職業意識の形成、啓発
- 地域に埋もれた求人の拡大
- SOHO^{注1}、事業協同組合^{注2}、ワーカーズ・コレクティブ^{注3}など雇用によらない働き方への支援

注1 SOHO(small office home office):情報通信ネットワークを活用した働き方のうち、小規模な事務所や自宅で行うもの

注2 事業協働組合: 4 人以上の小規模事業者の参加により設立し、組合員の経営の近代化・合理化・経済活動機会を確保するために、組合員の事業を支援する共同事業を行う組合

注3 ワーカーズ・コレクティブ:働く人がともに出資し、事業を行う協同組合

<多様な雇用機会の創出>

- コールセンターなど雇用効果の高い人材集約型産業の積極的誘致
- 環境保全に向けた取組みの推進やコミュニティビジネス等の地域密着型事業の振興

<建設業等構造不況業種対策>

- 高い技術力と組織力をもつ力強い建設業への転換
- 企業のノウハウを活かせる他分野への進出促進

重点戦略課題：協働による観光振興とコンベンション事業の推進

現状と課題(要旨)

- 近年来札幌外国人数は増加しているものの、来札幌観光客数全体は横ばい。観光客の入り込み時期にばらつきがあり、年間を通じた安定した集客が必要
- 集客交流資源の付加価値づくり等、ハード・ソフトの資産を積極活用した新たな魅力発掘が必要
- 来客数を高めるにはホスピタリティの充実が必要
- 集客効果の高いコンベンション誘致をめぐる都市間競争
- 誘致宣伝活動の共同化や周遊ルート開発の促進など、札幌と道内観光地との連携が必要

施策の基本方針

- 世界の集客交流都市の実現に向けて、観光やコンベンションの一層の振興に努める
- まち全体で誘致・PRやホスピタリティあふれるおもてなしを進め、また、芸術、文化等の資産を積極的に活用し、将来目標として来客 2000 万人を目指す



施策

<集客交流としての魅力の発信>

- 都市型観光と豊かな自然を融合させた魅力を集客交流資源として積極的に活用
- 札幌の魅力を国内外に情報発信するシティPRの積極的な展開
- 映画等のロケーション誘致を推進するフィルムコミッション事業等による多角的なイメージアップ

<ホスピタリティ向上の推進>

- まちぐるみでの観光案内機能や外国語標記の充実、啓発活動や研修の充実

<コンベンション誘致・支援の推進>

- コンベンション施設間の連携強化、利便性とサービスの向上、アフターコンベンション^注の充実

注 アフターコンベンション:コンベンションの後の観光旅行や視察・体験実習など

- 行政、民間を問わないオール札幌としての機動的な誘致活動、様々な支援体制の整備

<住んで快適、訪ねて楽しいまちづくりの推進>

- 都心、藻岩山、定山溪温泉など地域の魅力づくりを目的とした主体的な活動に対する支援

<道内と連携した魅力の発掘・アピール>

- 他の道内観光地域との協力の一層の推進、情報のネットワーク化などでの先導的取組み
- 札幌・北海道がもつ魅力の国内外への強力なアピール

重点戦略課題:さっぽろの知恵を活かした新たな産業の振興

現状と課題(要旨)

- 大学等研究機関が集積。蓄積された研究シーズの活用により、多くの産業分野で発展が期待されるため、産学官連携の積極的推進が必要
- IT関連産業が集積。今後は、IT産業自体の競争力強化、ITを活用した新たな産業分野の創出・育成及び既存産業の高度化などが課題
- 市内産業全体の活性化を図っていくうえで、地場製品について、デザイン面など高い付加価値とブランドイメージの構築など新たな戦略が必要

施策の基本方針

- 大学などの研究機関がもつ知の資産と産業とを結び、新たな産業をつくる
- デザイン産業を振興し、札幌ブランドを発信する



施策

<大学の知恵とITを活用した新産業の創出と既存産業の高度化>

- 本市で培ってきた産業資源の有効活用による、IT関連産業と他の産業分野の連携促進、市場の拡大が見込まれるデジタルコンテンツ分野の振興
 - 大学等の地域研究機関の研究成果と地域産業が持っている技術などの連携・融合による、ライフサイエンス^注、環境、福祉などの分野における技術力向上、新産業の創造
- 注 ライフサイエンス:生命科学。生命現象について、生物学を中心に化学・物理学などの基礎的な面と、医学・心理学・人文社会科学・農学・工学などの応用面とから総合的に研究しようとする学問
- ITを活用した既存産業分野の経営改善、競争力強化による、産業全体の高度化、新たな事業分野への進出促進

<デザインを重視した製品開発とさっぽろブランドの発信>

- 使いやすさ、見た目の美しさ等、デザインを重視したものづくりの推進
- 札幌の高い都市イメージ等の優位性を活用し、食品産業、農業の連携による新たな特産品づくり、製造業、サービス業等の各産業分野を結びつけた機能的・デザインの的に優れた新製品づくりを推進。「さっぽろブランド」として認知されるべく地域内外に発信

重点戦略課題:アジアの産業ネットワークの拡大

現状と課題(要旨)

- 経済のグローバル化が進展。市内企業のビジネスチャンス拡大を図るため、海外市場を視野に入れた経済交流の促進が必要
- 市内全体の海外進出企業数は近年横ばい
- 中小企業が国際ビジネスに取り組む場合、資金力やノウハウが課題
- 中国を中心に成長が著しいアジア地域は、販路拡大、貿易振興の最も有望な市場
- 来札外国人の8割を占めるアジアからの来客は、今後も増加の見込み

施策の基本方針

- 経済交流を促進し、市内企業のビジネスチャンスの拡大や技術の高度化を図る
- 観光客等の誘致活動を積極的に進める



施策

<アジア地域との経済交流の促進>

- 物産展・商談会の開催など国際ビジネスを促進するための環境づくり
- ITビジネスネットワークの形成による、技術・資本・人材等の新たなビジネス連携の促進
- 中国駐在員事務所機能を活用した市内企業の対中国ビジネスの促進

<アジア地域からの集客交流>

- 台湾、香港、韓国について、経済的波及効果が高いインセンティブツアー^{注1}を中心とした誘致・PRを強化

注1 インセンティブツアー:企業や団体が内部の活性化や長期的な観点からの販売戦力として、社員や関係者の販売意欲の向上を図るために招待する団体旅行のこと

- 高い経済成長が見込まれる中国について、企業視察のニーズの高まりに対応し、旅行業界、本市のIT産業、食品製造業等と連携し、テクニカルツアー^{注2}の誘致・PRを強化

注2 テクニカルツアー:工場や店舗などのビジネスの現場や関連する博物館等の施設の視察や関係者による説明・紹介など含む旅行のこと